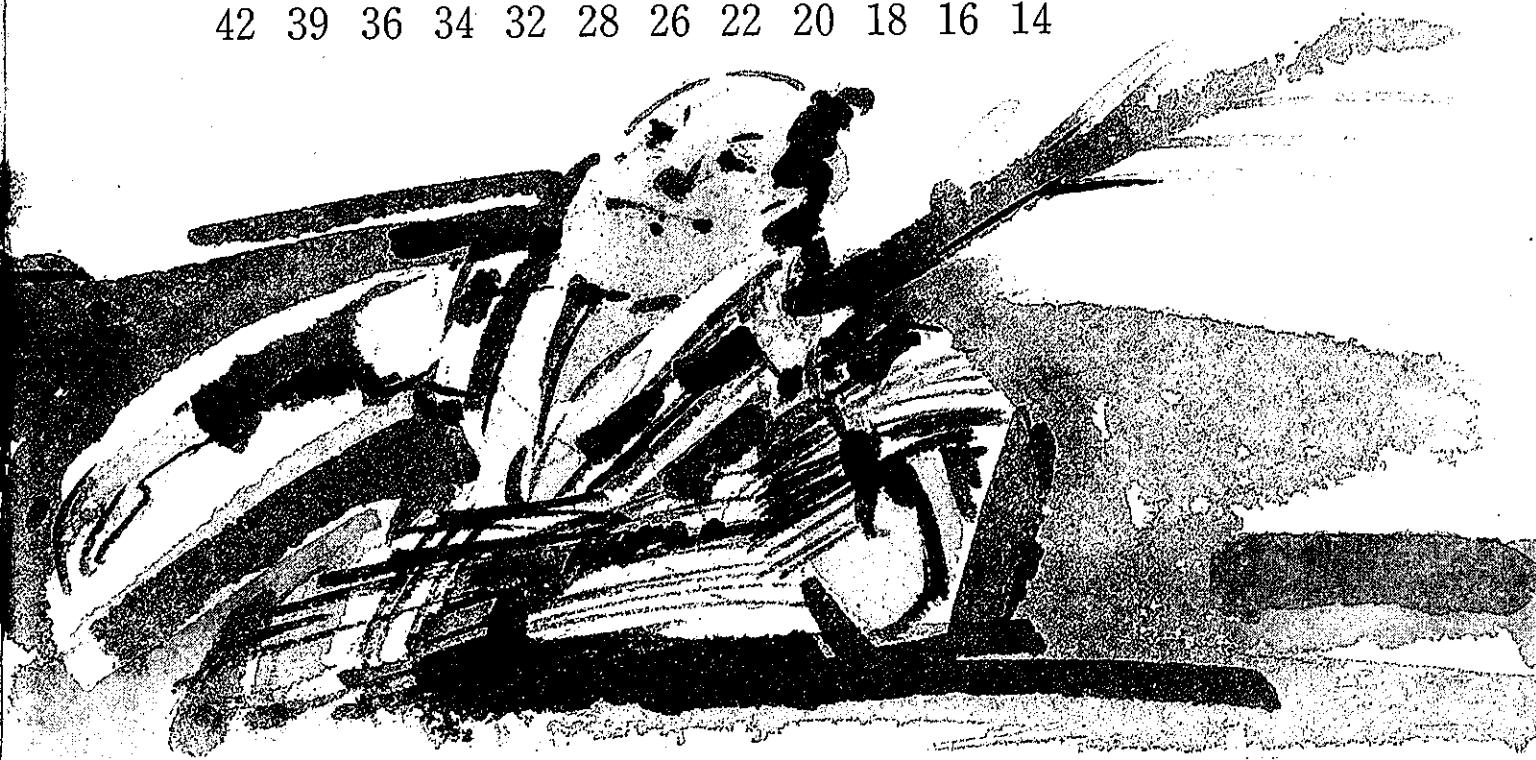


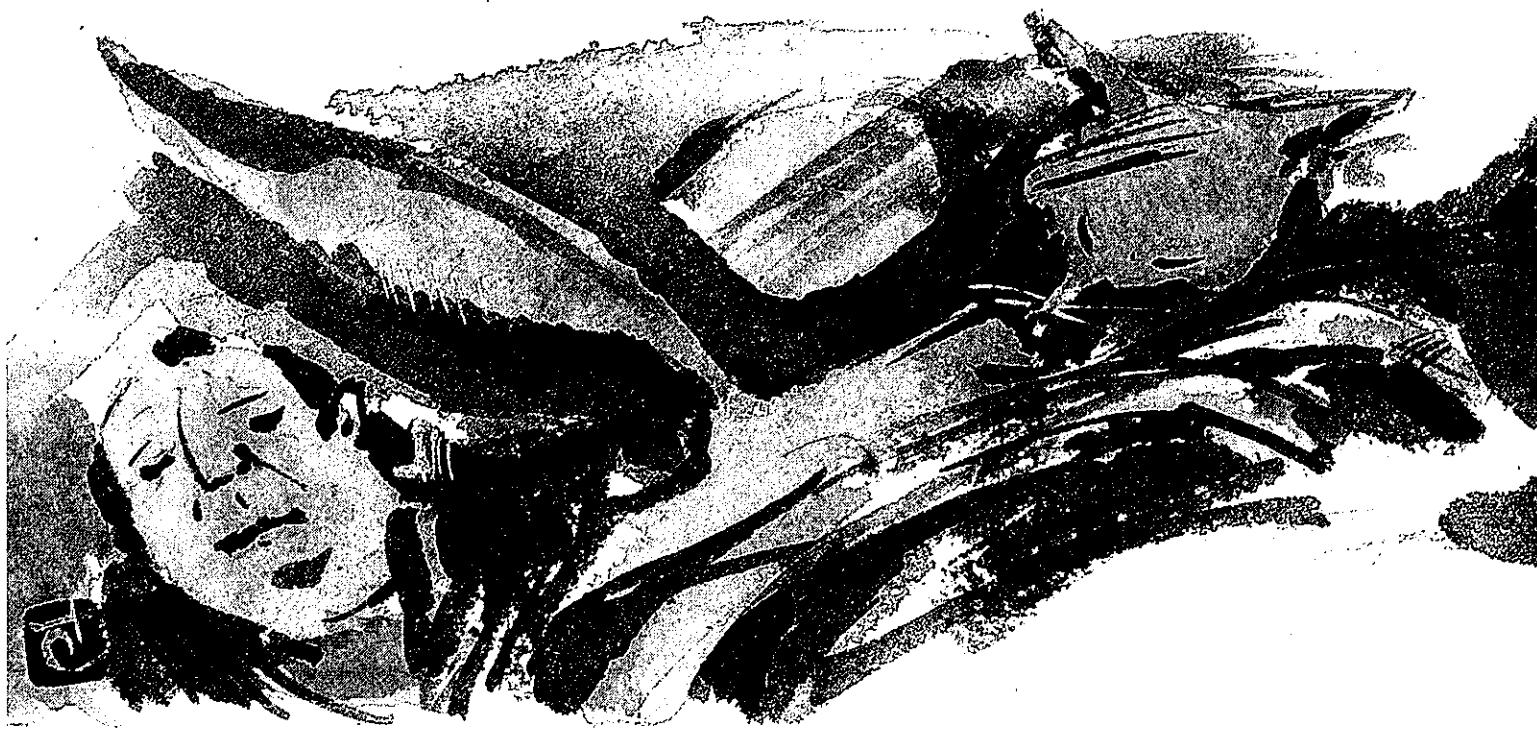
那珂町の民話

目次

一 一一〇	一 一一一	二 一二二	三 三四	四 五六	五 六七八	六 九	七 一〇	八 一一	九 一二	十 一二	十一 一二	十二 一二	十三 一二	十四 一二	十五 一二	十六 一二	十七 一二	十八 一二	十九 一二	二十 一二	二十一 一二	二十二 一二	二十三 一二	二十四 一二	二十五 一二	二十六 一二	二十七 一二	二十八 一二	二十九 一二	三十 一二	三十一 一二	三十二 一二	三十三 一二	三十四 一二	三十五 一二	三十六 一二	三十七 一二	三十八 一二	三十九 一二	四十 一二	四十一 一二	四十二 一二
昔 猿の尻が赤いわけ 雀ときつつき 十二支のはなし そばの茎はなぜ赤い 貧乏神 死人が黄金に 福は天から地から 牡丹餅がえる ぎつしり尻を持て 仏だん賞め 人真似作法 二升のもうけ	話 さすめ じゅうにし くき びんぼうがみ しにん 死人 おうごん ほたもち 牡丹餅 けつ ぎつしり尻 ほ ひとまね さほう しよう しおう	42 39 36 34 32 28 26 22 20 18 16 14																																								

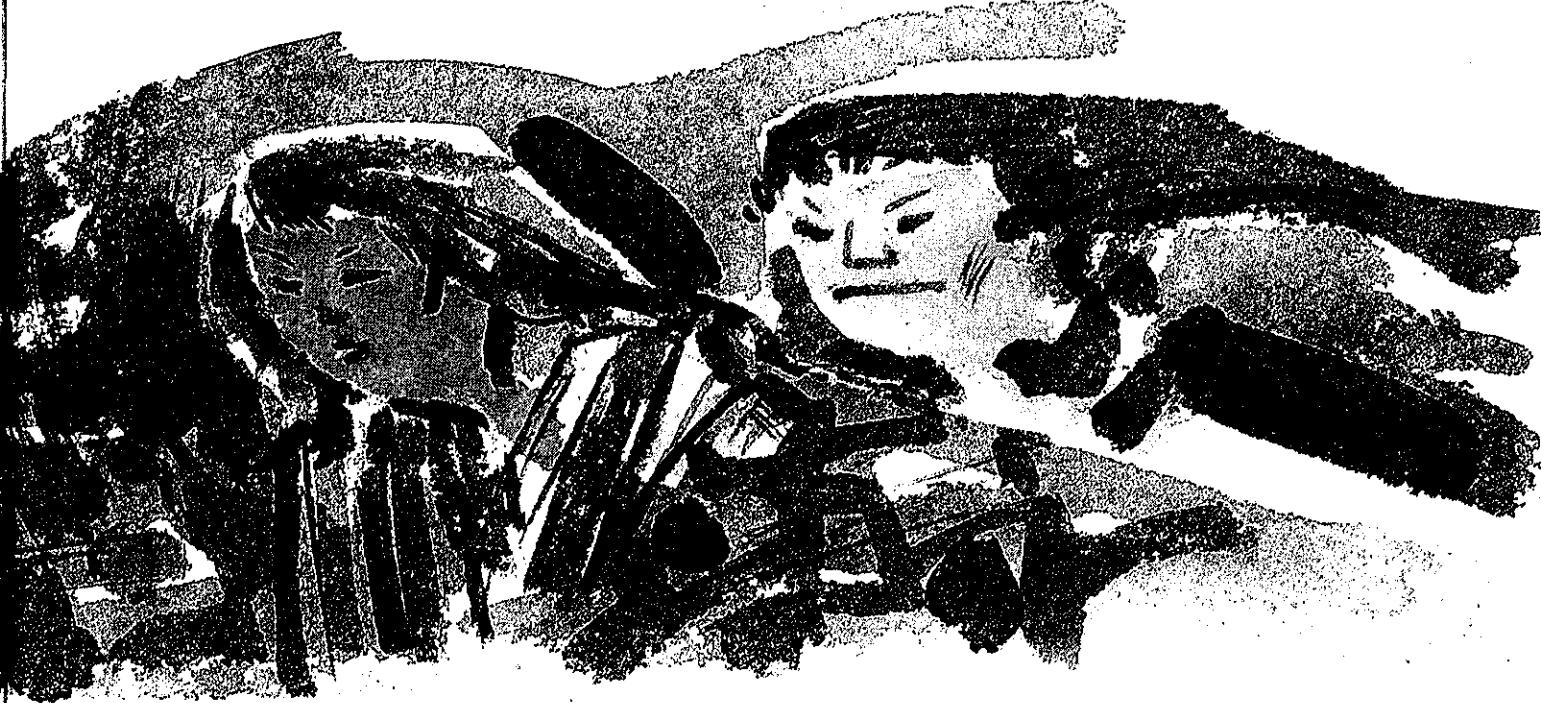


一 五	一 六	一 七	一 八	一 九	一 一〇	一 一九	一 一八	一 一七	一 一六	一 一五	一 一四	一 一三
縁起かつぎ うその本	ひょうの皮 かわ	飛ばされたお寺の鐘 かね	筑波山のつかえ棒 ぱ	額田のたつつい話)	あだ名なし様 さま	ずんどうときつね	頓知でお婿さん とんちむこ	どじょうに午勞 ごぼう	海老の腰が曲がった話 えびこま	たくあん風呂 ぶろ	だんご聟 むこ	屁つぴり嫁 へよめ
56	54	50	48	44	60	58	56	54	50	48	44	64
76	74	72	71	68	62	60	58	56	54	50	48	44



六	しいたけ
七	欲がない
八	大ぼら吹き大会
九	天にのぼる
一〇	馬とも五十文
一一	なんでもけちをつける
一二	だいだらぼうの話
二三	まんじゅう塚
三四	蟹内 <small>かにうち</small> の百叩 <small>たた</small> き
五六	雨 <small>よ</small> を呼 <small>よ</small> ぶ田 <small>たん</small> んぼ
六七	山犬 <small>びしゃもんてん</small> の恩返 <small>おんがえ</small> し
七八	毘沙門天 <small>なわ</small> さまに縄
古峰 <small>こぶ</small> ヶ原 <small>がはら</small> じんじゃ	死んだ老人 <small>ろうじん</small> が生き還 <small>かえ</small> つた話
ケ原 <small>がはら</small> じんじゃ	神社と嵐除 <small>あらしよけまつり</small> 祭

114 112 110 108 106 104 102 100 94 90 87 83 80 78



九

火の玉

一〇 風より速い競馬うま

一一 お月さんが二つ

一二 田中本尊様

一三 観音堂跡地の話

一四 大蛇の鱗

一五 北向き地蔵尊

一六 義家ゆかりの地名

一七 丑の刻参り

一八 おまん原

一九 女郎ヶ池

140 138 136 132 129 126 124 122 120 118 116

